

話し合い活動2

～話し合いの工夫について～

心配意見の出し方

- 「その意見だと、めあてが達成できないよ」（めあて的な不安）
- 「準備時間が○時間だから、そんなにたくさんできないよ」（時間的な不安）
- △「危ないよ」「いやな思いをする人がいるよ（←自分がやりたくない）」

意見をつなぐ言葉

- ・同じ意見 … 「～さんと同じで…」
 - ・違う意見 … 「～さんの意見もいいと思いますが、私は…」
 - ・つけたし … 「つけたしがあります」
 - ・心配意見に… 「改善策があります」
- 言いながら
手をあげる。



話し合いの進め方

- ・話し合いが進まないとき
→ 提案理由にもどる。(なんの為の活動か)
- ・賛成、反対がない意見
→ 司会「この意見に賛成・反対がありませんが、意見はありますか。」
- ・まとめるとき
→ 「この意見に決定したいのですが、心配な人はいますか」と司会が確認してもよい。
- ・選ばれなかった意見
→ 『レクで・次に・係に・先生に』マークを貼る。

話し合いの工夫

- ・児童がイメージできない場合は、実際にやってみる（特に低学年）。
- ・前もって短冊を掲示することで、その意見に関する工夫を考えられるようにする。
例 『仲良く』がめあて… 鬼ごっこ → 手をつないでおにごっこ
ドッジボール → 投げたい人に譲る（まだ投げてない子は白帽子）
- ・短冊を効果的に使い、工夫を分類する。